



五十五世「ダノール」：ダノール100丁掛に桜

耐力面材「ダイライト」が住宅100万棟に採用

～地震・火災・劣化に強い住まいづくりに貢献～

大建工業株式会社

2022年06月01日

大建工業株式会社（大阪市北区、社長：億田正則）は、このほど、当社の耐力面材「ダイライト」をご採用頂いた住宅棟数の推計が、1997年の発売以来、100万棟※を突破いたしましたので、お知らせします。

※木造戸建住宅1棟あたりに使用される耐力面材「ダイライト」の数量を想定し、販売累計数を元に当社推算したもの

当社が1997年より発売し、未利用資源である火山灰を有効活用した「ダイライト」は、軽量、高強度、高耐久、防耐火などの特長に加え、優れた加工性や通気性をも兼ね備えた当社独自のエコ素材で、主に耐力面材用途として販売を進めています。発売以来、「優れた機能性」や「施工のしやすさ」等でお客様からご好評を頂いており、現在においても、無機系耐力面材市場でトップクラスのシェアを誇る製品として、着実な販売実績を積み重ねています。

また、耐力面材は、1995年に未曾有の被害をもたらした阪神・淡路大震災をきっかけに、当時主流であった「筋交い」とは異なる、「壁全体で荷重を支える横揺れに強い壁」として注目を集め、今では、木造住宅の一般的な建材として認知が進むとともに、今後のさらなる普及が見込まれています。このように、耐力面材市場の拡大も販売の後押しとなり、このほど、耐力面材「ダイライト」をご採用頂いた木造戸建住宅が、100万棟を超える実績となりました。

当社は今後も、独自の技術力を活かした高機能製品の開発やご提案を通して、安全・安心で快適な住宅の普及に貢献し続けてまいります。



【「ダイライト」について】

「ダイライト」は未利用資源である火山灰（シラス）と、製鉄時の副産物であるロックウール（鉱物繊維）を有効活用し、軽量、高強度、高耐久、防耐火、加工性、通気性という、優れた性能を兼ね備えた当社独自のエコ素材です。この「ダイライト」を利用した住宅向け耐力面材製品としては、外壁耐力下地材『ダイライトMS』や、耐力クロス下地材『ダイライトMU』、天井や床を剥がさずに耐震改修が可能な『かべ大将』があり、新築・リフォームを問わず、住宅の耐震性能向上に貢献するラインアップを取り揃えています。

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。